

地域の安全のために『一致団結!』

DAN!!!

宮崎県消防団だより「ダン!!!」

[Vol.05]

2014.11 “November”



久保雪ちゃんの潜入レポート
消防団員による出前講座
1泊2日親子で学ぶ防災キャンプ!

**消防団員の定員を
40名大幅増員!**

その裏に込められた綾町消防団の思い

高千穂町消防団
チームコオロキの挑戦

すべては町のための!

消防防災関連情報!!



宮崎県防災・危機管理情報のホームページ
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/bousai/index.html>

総務省消防庁のホームページ
<http://www.fdma.go.jp/>



消防団員の定員を

40名 大幅増員!

その裏に込められた綾町消防団の思い



綾町消防団
清水 道雄団長

多くの市町村が消防団員の確保に苦慮する中、消防団員の定員を170名から210名へと増やした綾町。綾町消防団の清水道雄団長に、その意図と取り組みについてお聞きしました。

消防団員の定員を大幅に増やされた」と伺いました。団を取り巻く環境に何か変化があったのですか？

近年、本県を含め全国的に消防団員数が減少する傾向にあります。一方、風水害等の災害が頻発するなど、地域防災力の要である消防団の重要性が高まっています。

このため、国をはじめとして、消防団を充実・強化するための取り組みが行われており、綾町においても、消防団活動に若い人たちをもっと巻き込んでいくという動きもあって、大幅に定員を増やすことになったんです。

人口が減少するなど消防団員の確保が難しい状況の中、団員を大幅に増やすことができたのはすごいことですね。何か秘訣があるのですか？

綾町役場の男性職員は、消防団を引退した人を除いた全員が消防団員なんです。

消防団に入って地域の人たちと交わることで、町を知り、地域を知ることができるといふ町の方針で、以前から町の男性職員は消防団に入団することになっているんですよ。今では、2名の女性職員も消防団員として活躍しています。

町の職員以外の人たちを勧誘するのに工夫されていることはあるのですか？

綾町には22の自治公民館があるのですが、館長さんなど、地域活動の中心となっている人のほとんどが消防団を引退された方なんです。したがって、消防団と地域との協力関係がとてもしっかりしているんですよ。

個人情報保護の観点などで、団員の勧誘が難しくなってきた中、この点がかかなり大きいですね。

それにしても40名とは、思い切って定員を増やされたんですね。

綾町では、消防団を単に消防活動を行う集団としてだけでなく、これからの綾町を担っていく人材育成の場として位置付けています。

以前は、青年団活動など、業種や年代を超えた交流の場がたくさんありました。

そのような場がほとんどなくなってしまう現在、消防団は町の若い人たちが、縦のつながり、横のつながりを広げられる貴重な場なんです。

先ほども申し上げましたが、綾町では消防団を引退した方たちが中心となって地域活動が行われています。

そうした方々の跡を引き継ぐ若い人たちを育てていかないと、地域活動や将来の町づくりが立ち行かなくなってしまうんです。

町が進めてきた定住促進の効果もあって、最近では若い人の数が増えています。その若い人たちを、消防団にたくさん巻き込んで地域に根ざしてもらうために、40名もの増員をしたんです。

新団員さんいらっしゃ〜い!

今年 4 月に綾町消防団女性班の一員となった谷口さんと原口さんが、先輩の吉川さんとぶちやけトークを繰り広げます。



原口あゆみさん(23歳)・左

JAの窓口勤務。職場の後輩と共に入団。父親は消防団の部長を務める。

谷口めぐみさん(26歳)・中

綾町役場職員。父親が役場の消防団係で、弟も消防団員という消防一家。

吉川康子さん(28歳)・右

綾町役場女性職員初の消防団員として4年目を迎える心やさしき先輩。

吉川)2人が4月に入団して7か月が経つけど、入団してみてもう? 谷口)ご近所さんに「入ったっちゃ!」って喜ばれました。ただいま特訓中の操法大会の訓練はかなりきついです(泣) 吉川)操法の技術は初期消火に欠かせないからしっかりマスターしてね! 原口)私は消防車のサイレンを聞くと「大丈夫かな〜」と心配するようになりました。それまではほとんど気にしなかったんですけど…。一人暮らしの高齢者を訪問したときにすごく喜んでもらえるのは嬉しいです(吉川)それはあるね〜。ちょっと立ち寄りだけでも喜んでもらえるもんね。ところで、2人が入団したきっかけは何だったの? 原口)前にも一度誘われていて、その時はお断りしたのですが、再度声を掛けられまして(笑) 職場の後輩も入るといっているので、それなら一緒にと谷口)私はこの4月に役場に入ったのがきっかけです。どうすれば地域に貢献できるだろうかと考えたとき、地域の要である消防団に入るしかない!!と 吉川)えらいっ! そういえば谷口さんは操法の訓練にも熱心に取り組んでるよね。訓練を見ているけど、覚えるのが早いよね〜

谷口)自主練の成果です! 父と弟、家に2人もコーチがいますから(笑) 敬礼の仕方が違うのだ、もう少し足を上げろだの、こと細かに指導が入るんですよ 原口)手の位置だとか、気をつけなければならないことが本当に多いです(吉川)私も最初はクタクタだったな〜。走るだけでも大変だった。でもその経験があるからいざというときに動けるんだよね 谷口)操法大会の本番で緊張しないようにするにはどうすればいいですか? 吉川)心配なくて大丈夫! 始まってしまえば自然に体が動いて、気がつけば終わっているから 谷口)本当ですか〜!? 原口)精一杯声援を贈りますから、優勝目指して頑張ってくださいっ! 谷口)お、お一つ…!(汗)

綾町消防団女性班

救命講習や独居老人訪問などを行う綾町消防団女性班。今年度、5名が新たに加入し、現在総員15名で活動しています。



新藤義孝前総務大臣と清水団長。消防団員が相当数増加したことに対して、総務大臣から感謝状が贈呈されました。

消防団を人材育成の場として位置づけられているという点ですが、何か特別なことをされているのですか?

2年に一度、団員を対象にした社会教育研修を行っています。昨年からは、団員に防災士の資格を取得してもらうための支援も行っています。現在40名の団員が取得しているのですが、ゆくゆくは全団員に防災士の資格を取得してもらう計画です。

そうすれば、いずれ消防団を

引退しても、それぞれの地域で防災力を高めるための力になれるというわけです。

特別にやっていることといえばこれくらいですが、消防団に入って異業種・異世代の人たちと力を合わせて切磋琢磨する。そのことが人材の育成につながるのだと思っています。

消防団活動を通じて育まれる郷土愛護の精神が、これからの綾町を担っていく人たちに何より大切なことではないでしょうか。

私も参加☆



久保雪ちゃんの潜入レポート！ 消防団員による 出前講座

1泊2日 親子で学ぶ防災キャンプ！

都城市有水地区で小中学生の親子が防災について学ぶ、1泊2日の防災キャンプが行われました。都城市消防団が災害時に役立つテクニックを伝授しました！

18日

キャンドルづくり・夜話



おやすみ
なすい
就寝
22:00



21:30

サラダ油とティッシュで作ったキャンドルを灯し、みんなで輪になり、東日本大震災体験談や消防活動の話をしました。

大変だけど
たのしい



寝床準備

20:00

チームによってパーティーは様々。子どもたちも真剣です。



ルール作り



避難完了

17:00

参加者は100名以上。受付、管理表を作成して避難生活開始です。

17:20

災害時には、初めにチームを組みルールを作ります。



お母さん達も一緒に考えます

- ルール作り
- ①コミュニケーションを大切にす
 - ②寝るスペースを考
 - ③協力して行動す
 - ④迷惑を掛けない
 - ⑤指示があったら、直ぐに行動にうつす
 - ⑥整理整頓
 - ⑦0.0001秒でも早くあいつす
 - ⑧班長は人数を確かめ
 - ⑨廢物を揃え



夕食

19:00

15分待ったご飯は、非常食と思えないくらいボリューム満点！それぞれに持ち寄った缶詰をおかずに、子どもたちも満足そうです。



夕食準備



18:00

暗闇に行列を作り、非常食用のお湯をもらいます。



本物の消防車を目の前に子どもたちは大興奮！



都城消防団員の中には参加者のお父さんの姿も。

普段から小学校などで防災訓練は行なっていますが、1泊2日は今回が初めてですね。実際に消防車に触れ、放水活動を体験することで、子どもたちが少しでも消防団に興味をもってくれと嬉しいです。



今回の訓練はいかがですか？

都城市消防団
高城方面隊第6部
ながの かずひこ
永野 一彦さん

7:30

朝食準備



温まったが
みてみよう!

体操の時間



貴重な水を使い、カセットコンロでご飯を加熱。お母さんたちのお味噌汁には救援物資の野菜がたっぷり!

7:00

突然の災害に備えて、しっかりストレッチ。寝ぼけていた頭もスッキリ!



みんな興味津々



消防活動体験



ホースきつなく

次のホースに
向かってゴール!

9:00

防火水そうからスタートし、16本のホース(320m)をつなぎます。1つひとつのつなぎをチェックし、最後は手信号で合図して放水開始です。



放水スタート

11:30

応急手当指導



お母さんたちも
真剣!

12:00

閉会式

最初は遊び半分だった子どもたちも、訓練を進めるうちに真剣な顔つきに。防災の意識が高まった、未来の消防団員に期待です!

毛布や竹竿、ビニール袋など、身の周りで使えるものを使用して応急手当を体験します。

普段体験できない放水ができて、楽しかった!

防災の意識を高めていきます。

非常食体験など、楽しく参加できました。

帰って避難用具を準備します。

東日本大震災を経験して、日頃から防災の意識を高めるべきと感じていたので、今回の体験はとても良かった。今後の災害時の動きが変わってくると思います。

パーティーが難しかったけど、工夫できてよかったです。

班長で皆をまとめるのが大変だったけど、電気や水を気にしての避難生活は学ぶことが多かった!

災害時には、地域の人と一体になって動いていきたいです。



横山 穂歳くん

岩屋ケ野 彰くん

岩屋ケ野 龍くん

岩屋ケ野 ちむちゃん

柏木 悠希くん

柏木 いつみさん

森岡 千香さん

森岡 信市さん

高千穂町消防団 チームコオロキの挑戦



すべては町のみんなのために!

左から
[指揮者]
興裕竜一さん(35歳)
後輩たちがよく練習してくれているので、年長者としてしっかりまとめます!

[1番員]
興裕広賢さん(32歳)
消防団に入った時からよく知っている仲間ばかりなので勝手もわかります。

[2番員]
興裕成一郎さん(26歳)
全国大会行きを決めた時は、消防団OBである父が泣いて喜んでくれました。

[3番員]
興裕裕俊さん(27歳)
先輩には感謝です。日々の練習ができるのも先輩の指導のおかげですね。

[4番員]
興裕卓也さん(27歳)
消防団員になった時は、全国大会にまで行けるとは思っていませんでした。



消防本部や消防署などの拠点施設がない、高千穂、日之影、五ヶ瀬の西臼杵郡3町。平成27年4月には待望の西臼杵広域行政事務組合消防本部が運用を開始しますが、消防団がこの地域の消防の要であることは変わりません。そのため、西臼杵郡の各消防団はともにも訓練されていることで知られており、県消防操法大会ではこれまでもトップクラスの成績を残してきました。

その中の一つが高千穂町消防団機動分団第1部。町の中心部に車庫を構え、町全体の防災の担い手として、17名の団員が活動しながら、操法の技術に磨きを掛けていきます。「8月に開催された県大会を制し、悲願だった全国大会への切符を手に入れました。実は、操法を行うチームの5人全員が興裕

消防団を支えるのは町の人々との強い絆

平成26年11月8日、高千穂町消防団機動分団第1部は「全国消防操法大会 ポンプ車の部」に宮崎県代表として出場しました。指揮者から4番員までの全員の名字が「興裕(こおろぎ)」という珍しい編成のこのチーム。練習や大会本番を通じて、その活躍に迫りました。



そして当日。団の名前を記したのぼり旗の前で、必勝を期しての記念写真。



大会の前日には、全国から集まった消防団が一堂に会し、激励交流会が開催されました。



港区高輪での事前練習。本番が近づいていることから、練習にも熱が入ります。



熊本空港からいざ出発。ポンプ車は一足先に出発し、フェリーで東京に向かいました。



REPORT

全国消防操法大会

11月8日、東京で全国消防操法大会が行われました。全国から集まった精鋭が懸命に操法の技を競いました。県代表として出場した高千穂町消防団のドキュメントです。



チームワークに必要な オンとオフの切り替えが上手

高千穂町消防団団長
佐藤高明さん

優秀な指導員がいても、本人たちのやる気がなければ伸びないもの。その点、チームコオロキは、やる気がみなぎっていると感じます。特にいいのは、オンとオフの切り替えが上手なこと。全国大会のような舞台でも、きっと緊張し過ぎることはないでしょうね。これからも皆でサポートしていきたいと思います。



「操法大会を通じて培われた技術や体力は、町の人々を災害から守るアクションへとつながり、それがまた団をバックアップしようという町の人々の動きにつながっていく。高千穂町消防団はそんな町の人々との強い絆で結ばれながら、今日も活動しています。」

消防署員がいないので、県消防学校での指導員研修を消防団員が受けています。研修を受けた消防団員からアドバイスをもらって西臼杵郡の消防団は技術に磨きをかけています」と佐藤さん。操法経験者である団のOBも積極的に練習に顔を出し、団が結束してチームコオロキを盛り立ててきました。11月8日に行われた全国大会には、町から40人ほどが応援に駆けつけたそうです。

「(こおろき)という名字なんですよ」と高千穂町消防団団長の佐藤高明さんが話すとおり、5人はチームコオロキとして大会に旋風を巻き起こした。全国大会出場決定の際には、町を挙げて喜んでました。

24チーム中 **14** 位でした！



我が団は初出場でしたが、リハーサルから閉会式まで温かく支えていただきました。細かいことはいろいろありますが、無事に帰って来られてほっとしています。大会は技術のみならず、団としてのまとまりや活動のあり方全てが問われ、今後の団の進むべき道を諭してくれました。

高千穂町総務課消防防災係 主任主事 甲斐洋平



チームコオロキを応援するべく駆けつけた40人もの応援団。終了後は温かい拍手が送られました。



いよいよ迎えた本番。チームコオロキは普段の鍛錬の成果をいかに発揮しました。



開会式では緊張の面持ちながら、チームコオロキは堂々とした行進を見せました。

宮崎県内の電子書籍が揃うポータルサイト「miyazaki ebooks」にて

宮崎県消防団だより「ダン!!!」

DAN!!!

特設サイト 開設!



WEBサイトへはココから!



「ダン!!!」の電子書籍は
もちろんのこと、
今回、消防団活動を体験した
「久保雪ちゃん」の
動画を配信中!
みなさんぜひ CHECK!!

The screenshot shows the homepage of the miyazaki ebooks website. It features a navigation bar with search and login options. The main content area is divided into several sections: 'ジャンルで探す' (Browse by genre), 'エリアで探す' (Browse by area), and 'キーワードで探す' (Browse by keyword). There are also sections for 'おすすめブック' (Recommended books), '広報' (Public relations), '観光' (Tourism), and '特設ページ' (Special pages). The '特設ページ' section includes links to 'miyazaki ebooks 11月号', 'Yo-ho', '宮崎県消防団だより', and '宮崎県立小村高等学校 学校案内 2015'.



This banner promotes the 'miyazaki ebooks' website. It features a central image of a person climbing a mountain, with the text 'みやざきの登山誌「yo-ho」' (Miyazaki Mountain Guide 'yo-ho'). Below this, it lists four volumes: Vol.1 '韓国岳 (えびの市)', Vol.2 '大桶山 (小林市)', Vol.3 '藍岳と池めぐり', and Vol.4 '石堂山 (西米良村)'. It also mentions '大人気掲載中!' (Popularly featured!). At the bottom, it displays the 'miyazaki ebooks' logo and contact information: 'お問い合わせは、HP内のお問い合わせのフォームもしくは、下記まで。' (For inquiries, please use the contact form on the HP or the following address.) and the website URL 'http://www.miyazaki-ebooks.jp/'.

株式会社 宮崎南印刷 〒880-0911 宮崎市大字田吉 350-1 TEL0985-51-2745

地域の安全のために『一致団結!』

DAN!!!

宮崎県消防団だより「ダン!!!」

[Vol.05]

平成26年11月発行

【発行】
宮崎県総務部 危機管理局 消防保安課
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
TEL0985-26-7627 / FAX0985-26-7304

【企画編集・デザイン・印刷】
株式会社 宮崎南印刷
〒880-0911 宮崎市大字田吉350番1号
TEL0985-51-2745 / FAX0985-52-2682